

## これ以上、必要なことがない弟子

ヨハ 19 章 30 節 イエスは酸いぶどう酒を受けると、「完了した」と言われた。そして、頭を垂れて霊をお渡しになった。

Remnant が最初から最後まで受ける永遠の答えがあります。三位一体の神様が実際に私とともにおられることです。モーセは、神様がともにおられる力によってエジプトに勝ちました。14人の士師は、ペリシテに勝つことができなかったのですが、サムエルとダビデは違いました。三位一体の神様の力をもってペリシテに簡単に勝ちました。Remnant が必ず握ることがあります。

1つ目、Remnant には、ただキリスト、ただ神の国、ただ聖霊の満たしの力が重要です。すべての始まりをこの力を持ってしましましょう。2つ目、三位一体の神様の働きが一番最初に私の中に、私のいのちとたましいに臨むように祈りましょう。Remnant が味わう御座の答えはだれも止めることができません。3つ目、ダビデは「主は私の羊飼いです。私は乏しいことはありません」と告白しました。この告白が Remnant の告白になるように祈りましょう。そのとき、暗闇がすべて崩れます。すると、Remnant は学業と現場で最高の答えを体験するでしょう。

Remnant の今日を、福音を味わう状態にしましましょう。三位一体の神様が与えてくださる霊的な力を受けて、ほかのことが必要ない弟子の答えを味わいましょう。

神様、三位一体の神様が与えてくださる力が私の力となって、ほかのことが必要ない弟子の道を歩みますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

## おや親がすること

Ⅱテモ 3 章 14~17 節 けれどもあなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。あなたは自分がだれから学んだかを知っており、(14)

すべてを持っていても、いのちを失ったら、どうなるでしょうか。Remnant は最も重要なことは何かを正しく知りましょう。神様は、Remnant を立てる以前に、彼らの親に先に契約を与えられました。ヨケベデはモーセを王宮に送って、人を生かすことができる正確な契約を植えました。ハンナは、指導者も恐れなかったナジル人の契約を握ってサムエルを神様にささげました。Remnant は契約の中で神様が与えてくださった力を発見しましょう。

1つ目、福音の力を刻印しましましょう。Remnant は幼い時から、聖書は知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができると知りましょう。すると、世の中を生かす答えを受けます。2つ目、みことばの力に根を下ろしましましょう。Remnant は、根を下ろしたみことばを通して、現場をあらかじめ見ましましょう。そして、237 か国、5 千種族までみことばを伝えましましょう。

3つ目、未来のわざわいを征服する体質を作るように祈りましょう。Remnant は精神病時代、依存症の時代、霊的・肉体的伝染病時代を生きています。この現場を福音で生かすのです。

Remnant は福音の力によって現場で未来のわざわいを征服するように祈りましょう。

神様、福音の力によって、みことばに従って生きて、未来のわざわいを征服するレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

## 子どもがすること

IIテモ2章1~7節 ですから、私の子よ、キリスト・イエスにある恵みによつて強くなりなさい。(1)

ほとんどの人は何をしたら良いのかと質問します。重要なのは、神様が時代ごとに Remnant のために準備されたことを知ることで。それは、靈的サミットの祝福です。今日、Remnant が握って行くことがあります。

1つ目、パウロがテモテに「私はあなたの涙を覚えている」と言いました。この涙は、次世代と世界福音化に対する涙です。Remnant はこの涙が通じれば良いのです。2つ目、Remnant は神様の方法を知る兵士、競技する者、農夫です。兵士は、日常生活にしばられることはありません。競技する者は、神様のみことばの規定にしたがって競技します。農夫は、世界福音化の祝福を受けます。この人々は、いつも24の中にいます。3つ目、Remnant は神様の力と使命を知る者です。Remnant は、神様を離れて自分しか分からないゆえに来る苦しみと困難のことを知りましょう。このような現場に神様のみことばを伝えるのです。

これから来る時代は、福音だけがなくなるでしょう。この時代を生かすために Remnant は先に礼拝に最高に成功しましょう。神様のみことばだけが私たちを十分に整えられた者とすることができるからです。神様のみことばを強く握って、今から来る時代に備えましょう。

神様、神様が与えてくださった靈的サミットの祝福を今日、味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 05. 12. 2 部

## Remnant が味わう御座の力

II列6章15~16節 神の人の召使いが、朝早く起きて外に出ると、なんと、馬と戦車の軍隊がその町を包圍していた。若者がエリシャに、「ああ、ご主人様。どうしたらよいのでしょうか」と言った。すると彼は、「恐れるな。私たちとともにいる者は、彼らとともにいるものよりも多いのだから」と言った。

聖書を見れば、次世代のためにすべてを惜しみなく注ぎ込んだことが分かります。神様は出エジプトしたイスラエルの民に、すべてを尽くして神様を愛して、次世代に契約を伝えなさいと言われました。Remnant は、御座の力がどこにも多く現れるのかを見ましょう。今日、Remnant が知る事ができる絶対内容を見ましょう。

1つ目、御座の力は\*TCKの中に現れます。神様は Remnant 7人を文化と環境と全く合わない所に送られました。世の中を生かすために送られたのです。Remnant 7人は、自分がいる現場を生かしました。2つ目、御座の力は Remnant に現れます。みな散らされて崩れたのですが、そこで福音を持っていた残りの者が Remnant です。Remnant は福音の力を持って、福音の文化を作り出して、福音の次世代を育てる人です。3つ目、TCKと Remnant に教えられる絶対内容を知りましょう。まずキリストが何の話なのかを知りましょう。そして、福音の中に祈りと礼拝を知りましょう。最後に神の国とその答えを知りましょう。

Remnant は御座の力によって、どんな環境の中でも勝利することを祈りで味わい始めましょう。

\*TCK: Third Culture Kid の略で第3文化圏に子どもたちのことです。TCKは、成長期に、2つ以上の文化を経験して育ち、その中で作られた新しい文化を持って生きていきます。

神様、契約を握って御座の力を味わう Remnant になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 05. 18. レムナント伝道学

士師 21 章 25 節 そのころ、イスラエルには王がなく、それぞれが自分の目に良いと見えることを行っていた。

Remnant は靈的な祝福を持って祈ることができます。すると、Remnant のタラントが作品になります。そのとき、重要な証拠が出てきます。神様のみことばが成就するのです。聖書を通して、その証拠を確認してみましょう。

1 日目、エリコの町がイスラエルの民の行く手をさえぎっていました。神様はイスラエルの民に六日間、何も話さずにエリコの町のまわりを回って、最後の七日目には、みな一緒に大声を出せと言われました。そのとき、エリコの城壁は崩れ落ちました。2 日目、連合軍がイスラエルを攻撃してきたとき、ヨシュアは祈りました。そのとき、太陽と月がとどまる空前絶後の答えが与えられました。3 日目、偵察してきた 10 人がアナク山地には絶対に行くことはできないと言いました。しかし、カレブは神様がすでにくださった地だと信じて、その山地を占領しました。4 日目、士師の時代は、人々がそれぞれ、自分の目に良いと見えることを行っていた時期でした。Remnant は、神様のみことばと祈りにいのちをかけるほど集中しましょう。5 日目、士師時代がすぎて、神様が立てられた人物がサムエルです。サムエルはミツパ運動を行ってダビデを育てました。これが、サムエルの母ハンナが祈った「ナジル人」の答えです。

契約を握って祈る挑戦を始めましょう。みことばの成就を確認することができます。

神様、契約を握って祈りを味わい、Remnant 7 人が受けた答えを受けましょう。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

使 5 章 17~42 節 そして毎日、宮や家々でイエスがキリストであると教え、宣べ伝えることをやめなかった。(42)

イスラエルが苦難を受けた時代にも、なくならなかった唯一のことがあります。それは、\*会堂\*と\*ラビ\*です。これを通して、イスラエルは福音と力を維持し続けることができました。その中から、まことの弟子が出てきました。Remnant は三つの重要な運動を知りましょう。

1 日目、私を生かす福音運動です。福音はイエス・キリストの真理と道を教えます。この福音は創世記 3 章 15 節、出エジプト記 3 章 18 節、イザヤ書 7 章 14 節、マタイの福音書 16 章 16 節に正確に記録されています。2 日目、職業を生かす黙想運動です。神様は、イザヤにイスラエルが滅びた理由を教えて、次世代を育てなさいと言われました。イエス様は子どもを祝福して、子羊、すなわち次世代を育てなさいと言われました。これを最もよく悟った人がパウロです。パウロは会堂に入って世界福音化する Remnant を育てました。3 日目、世界を生かす靈性運動です。御座へ向かう二つの生命線があります。それが呼吸と祈りです。呼吸と祈りが一つになるとき、世界を動かす靈性運動が起こります。

Remnant が三つの運動を味わっていれば、ほかの人が見て分かるようになります。この祝福を味わいましょう。

神様、三つの運動を味わって、現場に伝達するように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン